

講演会・例会のご案内

(5月10日～7月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

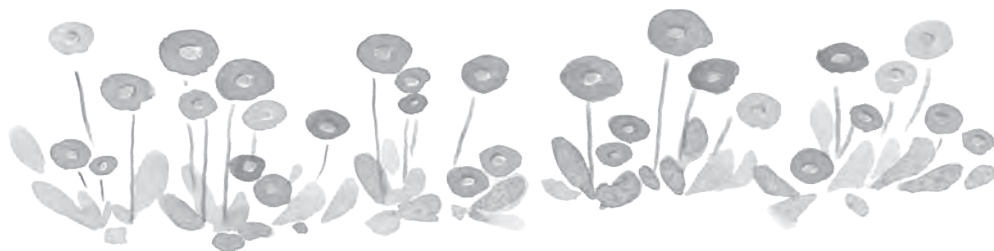
医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理:臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥下困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
05/13 (木) 19:00	北中城村 (Web講演会)	中部地区CKD診療を考える会 ～食事療法とカリウム管理の観点 から～(Web講演会) (日医生涯教育講座) ①CKD患者への栄養指導に ついて ②慢性腎臓病におけるカリウム 代謝	①宮城 翔太(すながわ内科クリニック 管理栄養士) ②杉本 俊郎(滋賀医科大学総合 内科学講座教授/東近江総合 医療センター内科診療部長)	①11)0.5単位 ②73)0.5単位、 82)0.5単位	アストラゼネカ(株) 糸洲 伸吾 080-6204-9327 参加費 なし
05/14 (金) 19:00	南風原町 (Web講演会)	沖縄県南部呼吸器疾患連携講演会 (Web講演会) (日医生涯教育講座) 肺気腫・慢性気管支炎の早期診断 と治療 ～専門医からプライマリーケア医 へお伝えしたいこと～	高橋 浩一郎(佐賀大学医学部附属病 院呼吸器内科講師)	12)0.5単位、 46)0.5単位	アストラゼネカ(株) 島村 直希 070-2451-6597 参加費 なし
05/18 (火) 19:00	那覇市 (Web講演会)	Respiratory Seminar in Okinawa (Web講演会) (日医生涯教育講座) ①COVID-19 感染症 対策と臨床data ②①Ⅲ期NSCLC治療戦略 ②喘息疾患～実臨床での経験	①高山 義浩 他1名(沖縄県立 中部病院 他1施設) ②①古堅 誠 ②佐藤 陽子 (①琉球大学病院 ②友愛医療セン ター)	①8)0.5単位 ②45)0.5単位	アストラゼネカ(株) 出口 晃司 0120-255-210 参加費 なし
05/19 (水) 19:00	浦添市 (Web講演会)	心不全地域医療連携セミナー in OKINAWA (Web講演会) (日医生涯教育講座) 心不全のチーム医療と地域連携	筒井 裕之(九州大学大学院医学研 究科循環器内科学教授)	12)0.5単位	アストラゼネカ(株) 樋本 俊輔 080-6204-9513 参加費 なし
05/20 (木) 19:00	那覇市医師会・4 階ホール(オン ライン開催)	第1回在宅医療・介護スクラム塾 (多職種連携研修会) オンライン 開催 (日医生涯教育講座) 『認知症』	城間 清剛氏(城間クリニック 院長)	4)0.5単位、 29)0.5単位、 80)0.5単位	那覇市医師会 那覇市在宅医療・介護連 携支援センター ちゅい しーじー那覇 098-860-5666 参加費 なし

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
05/27 (木) 19:00	北谷町 (Web講演会)	Expert Meeting－沖縄県の心房細動を考える－(Web講演会) (日医生涯教育講座) ①持続性心房細動治療アップデート ②無症候性心房細動へのアプローチ	①大江 征嗣(久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門准教授) ②里見 和浩(東京医科大学循環器内科学分野准教授)	①7)0.5単位 ②78)0.5単位	バイエル薬品(株) 蔭 麻美 080-2417-2913 参加費 なし
06/05 (土) 10:00	神戸市 (Web講演会)	医療を変えるマイクロバイオームセミナー(Web講演会) (日医生涯教育講座) ①メタゲノム科学によるヒトマイクロバイオームの生物学・医学的インパクト ②皮膚マイクロバイオームと病原微生物の皮膚炎症性疾患への関与 ③消化器系疾患と腸内細菌－研究の進歩と治療への応用－ ④腸内細菌叢と循環器疾患－動脈硬化性疾患を予防する腸内常在細菌－	①服部 正平(東京大学名誉教授) ②松岡 悠美(大阪大学免疫学フロンティア研究センター皮膚免疫学特任准教授) ③大草 敏史(順天堂大学大学院腸内フローラ研究講座特任教授) ④山下 智也(神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野准教授)	①9)1.0単位 ②9)1.0単位 ③9)1.0単位 ④9)1.0単位	シスメックス株式会社 前田 忠 078-992-6964 参加費 なし
06/13 (日) 09:10	沖縄県医師会館 (Web配信有り)	第131回沖縄県医師会医学会総会(Web配信有り) (日医生涯教育講座) ①コロナ禍における周産期のメンタルヘルスについて ②新型コロナウイルス感染症のワクチンの話題について ③骨格筋疾患としてのサルコペニアの定義と診断に関する新の話題	①宮 貴子(オリブ山病院) ②椎木 創一(沖縄県立中部病院感染症内科) ③吉村 芳弘(熊本リハビリテーション病院サルコペニア・低栄養研究センター長)	①70)0.5単位 ②8)0.5単位 ③62)1.0単位	沖縄県医師会 平木 裕子 098-888-0087 参加費 なし
06/17 (木) 19:30	沖縄県市町村自治会館 (Web配信有り)	医科学習会(Web配信あり) (日医生涯教育講座) コロナ禍での医療現場の今～医療崩壊を防ぐ～	椎木 創一(沖縄県立中部病院感染症内科)	8)0.5単位、 11)1.0単位	沖縄県保険医協会 西銘 耕史 098-832-7813 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。
※お願い：7月10日～9月9日迄の講演会例会等が決まれば、5月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。



沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②令和 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
臨時の場合		時給：	以上		
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

医師の働き方改革応援特報版

(特報版 2021.03)

沖縄県医療勤務環境改善支援センター

(略称：勤改センター)

事業実施者：沖縄県社会保険労務士会

委託者：沖縄県保健医療部医療政策課、沖縄労働局雇用環境均等室

事業の期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

▼医療勤務環境改善支援センターとは？

- ・当センターは、改正医療法（H26年）により設置されており、一昨年度までは沖縄県医師会様が受託、運営していました。昨年度8月1日以降は沖縄県社会保険労務士会が運営を行っています。また県主催の運営協議会において広く意見を聞きながら運営されます。（運営協議会を構成する諸団体）※敬称略、順不同、令和元年度実績による
沖縄県医師会/沖縄県看護協会/沖縄県/沖縄労働局/医療経営コンサルタント協会沖縄県支部/沖縄県社会保険労務士会

▼この事業では医師の働き方改革への取組みを応援します！

- ・当センターでは、医療機関からの労務管理に関するご相談に対して、電話、メール、訪問などの方法で応じています。特に「医師の働き方改革支援」「BC水準指定の取組み支援」に力を注いでいます。当センターは皆さまと一緒に課題解決に取り組みます。
- ・医療勤務環境改善マネジメントシステム導入の支援・医療機関における勤務環境の自主的な改善を促すPDCAサイクルの導入と定着を支援します
- ・BC水準の認定に向けた相談・支援・例：医師の労働時間短縮計画の策定に関すること
- ・医師の労働時間短縮に向けた取組みの相談・支援・例：厚労省が行う医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組に関すること
- ・院内での労務管理に関する勉強会・研修会・WS（ワークショップ）などへの講師派遣

※ご相談時の病院名、相談者名、内容は労働局・労働基準監督署に報告しません。

▼私たちにお声掛けください！▼

相談受付：沖縄県医療勤務環境改善支援センター事務室

電話 098-988-1430（案件をお聞きして担当から連絡します）

（住所）那覇市泊2丁目T&Gビル601B

直通：事業担当 社会保険労務士 加藤 浩司

（携帯）090-6426-0854

（取れない場合は留守番電話に要件、連絡先をお入れください。担当加藤より折返し連絡します）

（メール）Koji-koji@mug.biglobe.ne.jp

沖縄県医療勤務環境改善支援センターの設置と概要

- ・ 設置日：2020年8月1日設置（令和1年度まで沖縄県医師会様が受託）
- ・ 場 所：那覇市泊2丁目T&Gビル601-B
- ・ 電 話：098-988-1430（平日9時～5時まで開所）
- ・ メール：contact.med@okinawa-med-kinmukaizen.jp
- ・ URL：www.okinawa-med-kinmukaizen.jp

- ・ 相談は、訪問または近隣の沖縄県社労士会会議室などを利用できます。
- ・ アドバイザー14名が登録（内6名が交替でセンターで執務）
（※14名は社会保険労務士、その他経営面の相談に対しては
医療経営コンサルタント協会に対応を依頼します）



勤改センターでの相談のポイント

- ポイント①：医療機関との信頼関係構築を第1に。
- ポイント②：医療機関の自主的な改善が前提です。
- ポイント③：すべての医療従事者が事業対象です。



沖縄県医療勤務環境改善支援センターの活動のご紹介（R2年度の実績）

<相談件数> 前年度85件/年間

月	相談受付	訪問相談	院内研修	個別支援
8月	5	3		
9月	2	2	1	1
10月	4	2		3
11月	4	2		1
12月	9	6	1	2
1月	5	2		3
2月	4	2	1	4
3月	2	1		4
小計	35	20	3	18

※相談受付件数は、訪問相談件数を含んだ数です。

- これまで、沖縄県勤改センターでは、、、
- ・ 病院長懇談会など関係者との丁寧な連携実施
 - ・ 局監督課長、監督官などによる情報提供をコーディネート
 - ・ 労務管理者向けセミナー、全医療機関向け広報などに注力

<相談内訳>

労働時間（把握、宿日直、残業など）	8	23%
医師の働き方改革について	6	17%
ハラスメントについて	5	14%
休業（新型コロナ、休業手当含む）	3	9%
労働条件・労働契約	3	9%
人材育成・定着（人事考課含む）	3	9%
育児・介護休業の関係	1	3%
同一労働同一賃金	1	3%
タスクシフト	1	3%
安全衛生管理体制	1	3%
異動	1	3%
懲戒	1	3%
休職	1	3%
小計	35	100%

沖縄県医療勤務環境改善支援センターの活動について（R3年度のメニュー）

(1) 相談活動（窓口相談・訪問相談）

重点はBC水準指定事務の支援の取組み

(2) 個別支援

- ①医療勤務環境改善マネジメントシステムの普及促進（PDCAサイクル）
- ②BC水準の指定に関する意向確認活動
- ③BC水準（時短計画策定・36協定締結など）に関する個別相談活動
- ④BC水準の指定に関するモデル事業
- ⑤働き方税制（特別控除制度）の説明・援助活動

・漏れなくまわり丁寧な説明
・県内の参考事例を拾上げる
(時短計画、36協定様式、時短の取組、時間把握方法)

(3) 情報提供・関連団体との連携

- ①訪問・リーフレット・HP・関連団体への働き掛けなど
- ②労務管理改善に関するニュースの作成
- ③労務管理改善セミナー（労務管理担当者向け）
- ④BC水準指定に関するセミナー
- ⑤連携（県医師会、県看護協会、医業経営コンサルタント協会、県、労働局）

県・労働局・勤改センターから情報提供

- ポイント①：どの医療機関がBCの申請をするのか
ポイント②：36協定＝だれが、どれだけ残業するのか・・・「時間把握」が課題！
ポイント③：時短計画＝どうやって残業を減らすのか

重点活動（BC水準指定に関する援助）の具体化（構想）と問題意識とは？

(1) 訪問活動

- ①申請が予測される個別医療機関に意向と取組み状況を確認・利用勧奨
- ②継続的な援助を求められた場合に、月1回など定期的に訪問し援助
- ③モデル事業（継続的な支援とともに、取組の公開共有を目指す）
- ④スポット対応（求められた時に対応します）

WLB・産休育休・年休

契約形態(雇用, 出向, 委託, 年休)

(2) 企画1：公的病院へのアプローチ

- ①管理層の協議体などで状況確認とセンター利用勧奨
- ②個別医療機関に対し、モデル事業での対応を打診（救急、離島、研修医の3パターンなど）
- ③継続的な援助と事例の蓄積、適時広報（出来るだけ県内での取りこぼしなく対応へ）

時間把握(宿日直・自己研鑽・兼業)

(3) 企画2：関係行政機関から具体的で正確な情報（遅くとも8月までに1回はどうか？）

※県から時短計画申請手続き、労働局から36協定注意事項、何がどこまで決まっているのか又いないのか

(4) 企画3：各医療機関の担当者の先生方の懇談会・情報共有・意見交換

※勤改センターから問題意識の提示も行いつつ、各病院の問題意識も交流、関連団体へフィードバックも
※いつまで何をやるのが正解か不明で不安な状況（決して皆さまの取組は遅れていません）

(5) 企画4：事務長など事務担当の懇談会・情報共有・意見交換

※より実務的な問題での課題の抽出と解決策の模索（事務方のサポート力の向上を目指す）

令和3年度 産業医研修会について

令和3年度 産業医研修会を別紙のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。受講を希望される場合は、別紙開催日程をご確認の上、本会 FAX(098-888-0089)あてお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修アルファベットに○印を付けてください。

申込み研修	A	B	C	D	E	F
	4/21	5/13	6/10	7/15	8/12	9/16
参加申込者氏名						
施設名						
TEL						
FAX						
Mailアドレス						
認定区分	認定医 ・ 未認定医					
有効期限 ※認定医の場合	年 月 日					

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため人数制限がございます。受講できない場合もありますのでご了承ください。

沖縄県医師会事務局 業務1課
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和3年度沖縄県医師会産業医研修会

No	日時	場所	基礎研修	生涯研修	カリキュラム (付与単位数)	講師名	研修テーマ	備考
A	4月21日(水) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 前期 (2) 前期	/	(1) 作業管理 (2 単位) (2) 健康保持増進 (2 単位)	(1) 清水隆裕 (2) 崎間 敦	(1) 産業管理の考え方とその実例 (2) With CORONA 時代における健康管理	未認定医対象
B	5月13日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 前期 (2) 前期	/	(1) 有害業務管理 (2 単位) (2) 産業医活動の 実際(2 単位)	(1) 椎木創一 (2) 山本和儀	(1) 医療・介護職場における感染リスク対策 (2) 職場内における産業医活動の実際	未認定医対象
C	6月10日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 後期 (2) 後期	(1) 専門 (2) 専門	(1) 有害業務管理 (2 単位) (2) 労働衛生管理 体制(総括管理) (2 単位)	(1) 青木一雄 (2) 平山良克	(1) 有害業務管理による健康障害防止～労働衛生の原点から化学物質のリスクアセスメントに向けて (2) ～混在作業における労働災害を防止するために～	
D	7月15日(木) 18:30-21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 実地	(1) 実地	(1) 健康保持増進 (3 単位)	(1) 伊是名力工	健康経営を意識した栄養指導の取り組み～働き盛り世代の現状と課題～	
E	8月12日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 後期 (2) 後期	(1) 専門 (2) 更新	(1) 労働衛生教育 (2 単位) (2) その他 (2 単位)	(1) 伊志嶺隆 (2) 前里久誌	(1) 産業保健における労働衛生教育 (2) 職場の健康診断と安全衛生管理体制	
F	9月16日(木) 18:30-21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1) 実地	(1) 実地	(1) 健康管理 (3 単位)	(1) 砂川博司	(1) 職場内における健康指導～健康診断結果を具体例に～	

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。





(前期)産業保健研修会予定表

本研修会は無料です。

沖縄産業保健総合支援センターでは事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。参加ご希望の方は当センターホームページの申込フォーム又は、下欄・申込書に記載の上 **切らずに** (FAX:098-859-6176)お申し込み下さい。
 当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので参照下さい。(https://www.okinawas.johas.go.jp)
 ※定員に達した場合は受付を終了させていただきます。詳しくは当センターホームページでご確認下さい。
 申込みの際にご記入いただいた個人情報、本会における参加名簿作成のために使用するほか当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただきます。また本研修会予定表以外の研修会の開催や研修会が変更・中止になる場合がございますのでホームページでご確認下さい。



独立行政法人 労働者健康安全機構 沖縄産業保健総合支援センター
 〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター2階 TEL:098-859-6175 FAX:098-859-6176

さんぽセンターおきなわ

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。【研修場所/沖縄産業支援センター3階】

研修番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
受付終了	5月20日(木) 18:30~20:30	コロナと産業保健(生涯専門)	新型コロナ感染症がもたらした産業保健への様々な影響について整理してみます。	伊志嶺 隆 (産業医)	302室
2	5月21日(金) 18:30~20:30	基礎から学ぶ発達障害の理解と支援(生涯専門)	【初級編】疑似体験等を通じ、発達障害の特性を学ぶと共に支援の基本を確認する。また、後半では支援機関等に関する情報提供を行う。	沖縄県発達障害者支援センター	304室
3	5月25日(火) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援～相談支援の現場から～(生涯専門)	「治療と仕事の両立支援」は関係機関と連携をして取り組むことが大切です。労働者・事業場の相談事例からサポートにあたる関係機関や関係者の役割や関わり方について考えます。	千葉 千尋 (保健師) 金城 由紀子 (社会保険労務士)	304室
4	5月31日(月) 18:30~20:30	内科医が取り組む産業メンタルヘルス(生涯専門)	長時間労働面談、メンタル疾患からの復職支援に關しての経験、コツを紹介したいと思います。	田名 毅 (産業医)	305室
受付終了	6月9日(水) 18:30~20:30	職場の発達障害その理解と対応(生涯専門)	労働者の発達障害特性は、職場でどのような問題として顕在化するのか、また、職場はどのように対応したらよいのか。労働者発達障害の理解と具体的な支援方法を解説します。	佐藤 惠美 (精神保健福祉士) (公認心理師)	305室
受付終了	6月16日(水) 18:30~20:30	産業医が取り組むコロナ危機の職場のメンタルヘルス対策(生涯専門)	コロナ危機下の職場のストレス・メンタルヘルス対策について産業医がいかに最新の情報を踏まえて対策を立てていくか、具体的に学んでいただけます。	山本 和儀 (産業医)	305室
受付終了	6月17日(木) 18:30~20:30	職場復帰支援(リワーク支援)について(生涯専門)	うつ病等により休職中の方の職場復帰には、適切な治療と十分な休養に加え、一定の回復段階から準備を行うことが大切です。沖縄障害者職業センターが実施する職場復帰支援及びフォローとしてのジョブコーチ支援を紹介します。	沖縄障害者職業センター	305室
受付終了	6月30日(水) 18:30~20:30	働き方改革における関連法(生涯更新)	働き方改革関連法(同一労働同一賃金)、パワーハラスメント対策の内容について説明します。	前里 久誌 (社会保険労務士)	304室
9	7月8日(木) 18:30~20:30	ワークエンゲージメント(生涯専門)	ネガティブからポジティブなメンタルヘルス対策でいきいき職場形成を目指す。	伊志嶺 隆 (産業医)	305室
10	7月9日(金) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方(生涯実地)	作業環境測定の概要を説明し、また「デジタル粉じん器」や「検知器」等の測定機器の使い方を説明いたします。	狩俣 栄作 (作業環境測定士)	305室
11	7月12日(月) 18:30~20:30	参加型職場環境改善ツールの使い方(生涯実地)	職場改善のためのヒント集(メンタルヘルスアクションチェックリスト)とメンタルヘルス改善意識調査票(MIRROR)の使い方を知りましょう。	田原 裕之 (産業医)	305室
12	7月29日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令(生涯更新)	職場の健康診断と安全衛生管理体制等、関係する労働衛生法令について説明します。	前里 久誌 (社会保険労務士)	305室
受付終了	8月13日(金) 18:30~20:30	睡眠障害の注意点(生涯専門)	夜間不眠だけでなく日中の眠気や起床困難など業務や心身に悪影響を及ぼす様々な睡眠障害について概説する。	普天間 国博 (産業医)	305室
受付終了	8月18日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック事例検討会(1)(生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本 和儀 (産業医)	305室
15	8月23日(月) 18:30~20:30	職場におけるハラスメント対策(生涯専門)	職場におけるハラスメント対策が強化されて1年になります。現状について一緒に考えたいと思います。	長崎 文江 (産業医)	305室
16	9月17日(金) 18:30~20:30	使用者・産業医等が問われる法的責任～裁判例を中心に～(生涯更新)	使用者が労働者に対して負う安全配慮義務について、事例を基に「裁判ではどのような点が問題となるのか」を確認します。	石井 恵介 (弁護士)	305室

申込書 (FAX:098-859-6176) ※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。※切らずにお送りください。

フリガナ氏名		研修会番号	
所属機関(事業場名)		所属部署	
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	() - ()	FAX	() - ()
メルマガ希望者	E-mail		

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
活動希望地区	①北部 ②中部 ③南部 ④那覇市内 ⑤本島全域 ⑥離島可
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
活動可能な曜日・時間 について	① 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ・ 日 ②第() _____ 曜日 ③希望時間帯 (午前 ・ 午後 ・ _____ 時以降 ・ 特になし)
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(宮城)
 TEL : 098-888-0087
 FAX : 098-888-0089

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 ●基本：月払 加入：月払 月額保険料 60,000円 加入年金 (10.7%) 月額年金 6,420円 ●基本年金 月額年金 12,000円 ●加入年金 月額年金 4,420円 ●合計月額保険料 72,000円 ●合計月額受給額 18,420円	受給年金 ●81コース 加入年金 月額年金15万 60,000円 基本年金 月額年金15万 12,000円 ●合計月額受給額 72,000円 ●合計月額保険料 103,300円 ●合計月額受給額 103,300円 ●15年受給総額 18,996,000円 ●82コース 加入年金 月額年金15万 60,000円 基本年金 月額年金15万 17,200円 ●合計月額受給額 77,200円 ●合計月額保険料 385,800円 ●合計月額受給額 17,200円 ●15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年金 月額年金15万 60,000円 基本年金 月額年金15万 17,200円 ●合計月額受給額 77,200円 ●合計月額保険料 208,300円 ●合計月額受給額 17,200円 ●15年受給総額 28,028,000円 ●84コース 加入年金 月額年金15万 60,000円 基本年金 月額年金15万 17,200円 ●合計月額受給額 77,200円 ●合計月額保険料 149,300円 ●合計月額受給額 17,200円 ●15年受給総額 26,874,000円
---	--

設定条件をご確認ください。

試算日 平成 27年 9月 7日
 生年月日 昭和 50年 1月 1日
 試算自年額 40歳

加入申込期間 平成 27年 6月 15日
 加入申込年月 平成 27年 7月
 加入時年齢 40歳 6ヵ月

加入申込開始日 平成 27年 7月

年金受取開始年月 平成 52年 1月
 年金受取開始年齢 65歳

払込保険料累計 25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期間は、18日(土日・祝日)の場合は、その前日となります。
- ・「加入年金」は、加入者本人であれば一生受給継続することが可能です。
- ・「基本年金15万」では、他給者本人が65歳到達中に死亡した場合は、15歳の残りの期間について、ご遺族の方から受給を受けることができます。
- ・他給者本人が65歳到達(同日)に死亡した場合は、受給開始年齢が65歳となります。
- ・受給開始年齢は、75歳まで繰上可能です。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は令和5年度での計算となっております。尚、年金の繰上決定が行われる場合は、変更になる場合があります。

日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

[医師年金の特長](#)
[医師年金のしくみ](#)
[医師年金シミュレーション](#)
[よくあるご質問](#)
[手続きガイド](#)
[お問い合わせ・資料請求](#)

ホーム → 医師年金シミュレーション

医師年金シミュレーション

[保険料からシミュレーション](#)
[受給年金からシミュレーション](#)

日医ホームページからの場合

1 保険料からシミュレーション
 ご希望の保険料を入力すると、受給する年金額の概算が試算できます。

2 受給年金からシミュレーション
 ご希望する年金額を入力すると、保険料の概算が試算できます。

3 マイページ登録
 お名前、生年月日、メールアドレスで簡単に登録できます。
[※仮申し込み登録までの流れはこちら](#)


4 マイページへログイン
 シミュレーションの結果を最大5件まで保存できます。
 年金の受取開始年齢の延長や、加算保険料増額の際の試算等、詳細なシミュレーションが可能です。

日本医師会 **医師年金** **スマホ・パソコンで簡単手続き**

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
 (申込みは、満64歳3カ月までをお願いします)

医師年金HP画面

アニメーションで仕組みを確認 

シミュレーションで保険料を試算  

一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み
 (保険料のお支払いは後日ご案内します)
 ※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先
 日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

生涯教育／プライマリ・ケア

- 字数制限
生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。
プライマリ・ケア 2,500 字以内
(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)
- 内容
生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文
プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。
- 原稿の書き方
 - ①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。
 - ②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。
 - ③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。
 - ④図表にはタイトルをつけてください。
 - ⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。
 - ⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。
個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。
- 文献
引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。
著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。
引用文献の記載項目並びに順序
- 雑誌の場合
著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ。
Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.
- 単行本の場合
著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ。
Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .
- シリーズなど
執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ。
Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.
- ウェブサイトの場合
執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)
運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間（週間）行事お知らせ

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：医療関係の行事等について

発言席

- 字数制限：2,500 字以内
- 内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

- 字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内
- 内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

平成 29 年 7 月 1 日より

コロナ禍に本誌も大きな影響を受けてきました。本誌は各種会議や委員会、催しなどの報告が多く紙面を占めてきました。しかし、昨年の4月からは次々と開催が中止や延期となりました。一部はwebで開催されるようになってきましたが、報告が減ったこともあり、昨年の6月7月から合併号となって1年となりました。まだ続くコロナ禍で、令和3年度も4月5月合併号で始まりました。

表紙は県蝶であるオオゴマダラです。暫しコロナを忘れさせてくれました。次に**報告**です。第1回地区医師会長会議、第3回都道府県医師会長会議は共に話題の中心はコロナ対応です。日本医師会災害医療研修会ロジスティクス編報告はJMATロジ研修についての報告です。そして九州医師連合会第5回九州ブロック災害医療研修会、救急・災害医療担当理事連絡協議会もコロナ禍におけるJMAT活動について意見が交換されています。九州医師会連合会第389回常任委員会はTV会議ですが、通常のように報告ならびに協議が行われています。九州医師会連合会令和2年度第2回各種協議会では各県九州医師会からの提案事項が協議されています。各県とも共通するのは感染症に関する話題です。**生涯教育**コーナーは、フレイルと心血管リスク因子と治療についてです。日常診療上でも大変興味深い内容です。**インタビュー**コーナーは、県立中部病院玉城和光院長です。“下問を恥じず”は大事なコミュニケーション・ツールとのお話に感銘を受けました。**月間行事**は世界禁煙デーです。学生ならびに教職員全員がタバコを吸わないキャンパスの実現を目指して下さい。**受賞の喜び**では、山本和儀先生の厚生労働省大臣功労者表彰、**随筆**は野原博和先生の自宅でも楽しめるキャンプ道具が紹介されています。

巷では「新規陽性者が何百人超えと聞いても慣れてしまった」「自粛やコロナ対策にはもう

飽きた」との声も聞かれます。病床逼迫・医療崩壊と言っても国民は、これまでのようには危機感を持ってくれないようです。しかし、脳にとって「慣れる」と「飽きる」は自然な現象です。脳は、初めは新しい刺激と感じていても慣れていき、繰り返されるうちに脳の担当する部位が疲弊して飽きたとを感じるそうです。そこで、慣れから飽きに進めないためには、慣れを習慣にすることだそうです。ぜひ、感染対策は「習慣」にしたいものです。

国の新型コロナウイルス感染症の対策では、緊急事態宣言や営業時間短縮要請、そして、まん延防止等重点措置など手を替え品を替えHammerが撃たれてきました。国のリーダーは最近も「…我が国でも深刻な状況にある新型コロナウイルス感染症を1日も早く収束させます。」と力強く表明しています。しかし一方では、Hammerの後のDanceが良くないのか再び新規陽性者が急増することが繰り返されています。最近、withコロナやThe Hammer and Danceを批評する専門家の意見を目にします。後出しジャンケンのようにも思えますが、上手くないのは国民の行動や我慢にあると言わんばかりの言い方にも感心出来ません。ワクチンが万能の救世主でない以上は、某野党に賛同するわけではありませんが、国はこれまでを評価して、今後のいくつかのシナリオプランニングを示す必要があるのではないのでしょうか。

新型コロナワクチン接種が開始されました。不確定な要素の多い中での開始となりましたが、各地区医師会の協力がなくては出来ない事業であり、我々会員が貢献できる事業です。1日も早く国民の7割以上への接種が完了して、withコロナではなくzeroコロナに限りなく近くなる日が来ることを夢見ています。そして、各種活動が活発に行われるようになって、毎月充実した内容の会報誌をお届けできることを待ち望んでいます。

広報委員 出口 宝